

No	大項目(章)	中項目(節)	記述内容	評価区分
1	1. 本事業 に対する提案者の理解	1. 本業務提案の目的について	本事業について、どのような理解をしているか、また、御社がどのような目的で本事業に提案しようとしているかを具体的に記述してください。	重要
2		2. Ruby言語への理解について	Ruby言語そのものについて、どのような理解をしているか、現在までにどのような取組をしてきたかを記述ください。また、今後、御社の事業として、Ruby言語をどのように活用しようとしているかを具体的に記述ください。	普通
3	2. 提案サービス・システムについて	1. サービス・システムの概要について	本事業にて実現するサービス・システムの概要、その新規性、有用性等について具体的に記述してください。	最重要
4		2. サービス・システムの効果について	本事業にて実現するサービス・システムが地場でどのように活用できるか(地場企業へのサービス提供、開発ソース公開等)を具体的に記述ください。	最重要
5		3. Ruby言語の適用方針について	提案するサービス・システムへのRuby言語の適用方針・範囲について、具体的に記述ください。	最重要
6	3. 業務の進め方	1. プロジェクト管理手法について	プロジェクト管理の考え方、管理方法、弊NPOとの連絡体制等について、具体的に記述してください。	重要
7	4. 開発体制及び開発スケジュール	1. 開発体制について	本事業を遂行するために、提案者が想定する作業体制・スキルを具体的に示してください。また、新規雇用するメンバーの役割、作業内容、作業工数について、具体的に示してください。	最重要
8		2. 新規雇用者について	本事業を遂行するために新規に雇用した雇用者について、次年度以降、御社にて、どのように活用していくのか、また育成していくのかについての方針を具体的に示してください。	重要
9		3. 開発スケジュールについて	本業務を遂行するために提案者が想定する作業スケジュールを具体的に記述してください。	普通
10	5.その他	1. 受託者について	受託者の会社の概要、資本状況、決算状況など、健全な会計状況であることを示す資料および、今後の事業方針について、具体的に記述してください。	普通
11		2. その他特記事項について	その他、本事業そのものへの提案等、特記したい事項があれば、記述してください。	普通